

『当院における尿路感染に起因する敗血症』 お知らせ

1. 実施目的について

尿路(膀胱や尿道)は、本来細菌がおらず無菌であるが、そこに細菌が侵入し引き起こされる感染症を尿路感染症といいます。尿路感染症は、年齢・基礎疾患に関わらず罹患する可能性のある疾患で、時に敗血症に至り生命を脅かす場合もあります。膀胱や尿道にカテーテルを留置している場合は、尿路感染症にかかるリスクが高いといわれています。今回、当院で尿路感染が原因で敗血症に至った患者さまを調べさせていただき、今後の尿路管理や尿路感染症の治療に役立てることを目的としました。

2. 実施内容について

方法は、2019年度(2019年4月1日から2020年3月31日)に、当院の神経内科・内科・小児科にて尿路感染症が疑われ、血液培養を実施して尿培養と血液培養の同定菌種が一致した患者さまのカルテを調べ、年齢、性別、症状経過、検査結果などについて調べます。

カルテを実際に調べる作業を行う期間は、これより2020年12月末までです。

3. 研究代表者

中西 香(医王病院 研究検査科 主任臨床検査技師)

4. 調査対象期間

対象患者さまの当院での診療期間を調査対象期間とします。

5. 個人情報およびプライバシーの保護について

それぞれの患者さまの個人情報は、個人が特定できないデータに変換された上でデータファイルを作成、保存、分析されます。この研究により、個人情報やプライバシーの漏洩や公開は生じません。

この研究の成果は、個人が特定できないデータとして学術的な場でのみ公表します。

6. 本研究に関するお問い合わせ

上記のように、個人情報やプライバシーを保護した状態であっても、調査対象となることを拒否される場合、また、この研究についてご質問がある場合には、下記までお問い合わせください。

医王病院 研究検査科 中西 香

国立病院機構 医王病院病院長 駒井 清暢